

(5) 住宅・住環境

① 鎌倉らしい住まいづくり

～ずっと住んでいたいと思われる住まいの環境づくりを進めます～

推計事業費（3ヵ年合計）：556 百万円

◆目標とすべきまちの姿

定住促進施策の推進により、多くの若年ファミリー層が転入し、また、高齢者が住み続けられる住宅が確保され、人口バランスの良い、活力のある地域社会が形成されています。

住宅・住環境の保全・創造に対する方向性に沿って、すぐれた歴史的自然的環境と良好な住宅地を維持したまち並みが広がっています。

◆主な取組

1. 年齢構成バランスに配慮した住まいづくり

- (1) 高齢者の増加や障害者に応じた住宅供給を図ります。
- (2) 空き家を利活用する方法を検討するとともに、若年ファミリー層定住促進のための住宅施策を推進します。
- (3) 地域コミュニティの回復を図ることで、地域のつながりの活性化の促進を検討します。
- (4) 地域特性を生かした住宅・住環境の保全・創造の推進を図ります。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

事業名	所管課	事業内容
市営住宅管理運営事業	建築住宅課	住宅に困窮している市民等の居住環境を確保するため、市営住宅入居者の選考、建物の維持修繕及び高齢者向け住宅の借上げなど、市営住宅の管理運営を行います。
住宅政策推進事業	建築住宅課	安心して住むことができる環境を整えるため、住宅政策に対する市民ニーズを把握・分析し、効果的な住宅施策を推進します。
空き家等対策推進事業	まちづくり政策課	空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空き家等に関する施策を推進し、市民の生活環境の保全を図ります。
事業 CD:5-5-1-1 市営住宅集約化事業	建築住宅課	老朽化した市営住宅の建替えに伴い、集約化を図ります。集約化にあたっては、P F I 等民間活力の活用を前提として、基本計画及び実施方針を策定します。また、市営住宅の集約候補地の土壌調査を行います。

◆重点事業

事業CD	5－5－1－1	事業名	市営住宅集約化事業	
所管課	建築住宅課			
事業目標	公共施設再編計画に基づき、老朽化した施設を集約化し、有効な土地利用を図ります。			
事業内容	老朽化した市営住宅の建替えに伴い、集約化を図ります。集約化にあたっては、PFI等民間活力の活用を前提として、基本計画及び実施方針を策定します。また、市営住宅の集約候補地の土壌調査を行います。			
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業			
事業工程	平成29年度	平成30年度	平成31年度	推計事業費
	基本計画策定 土壌調査	実施方針及び要求水準 書作成	PFI事業者選定 各種調査、実施設計	177.0 百万円